

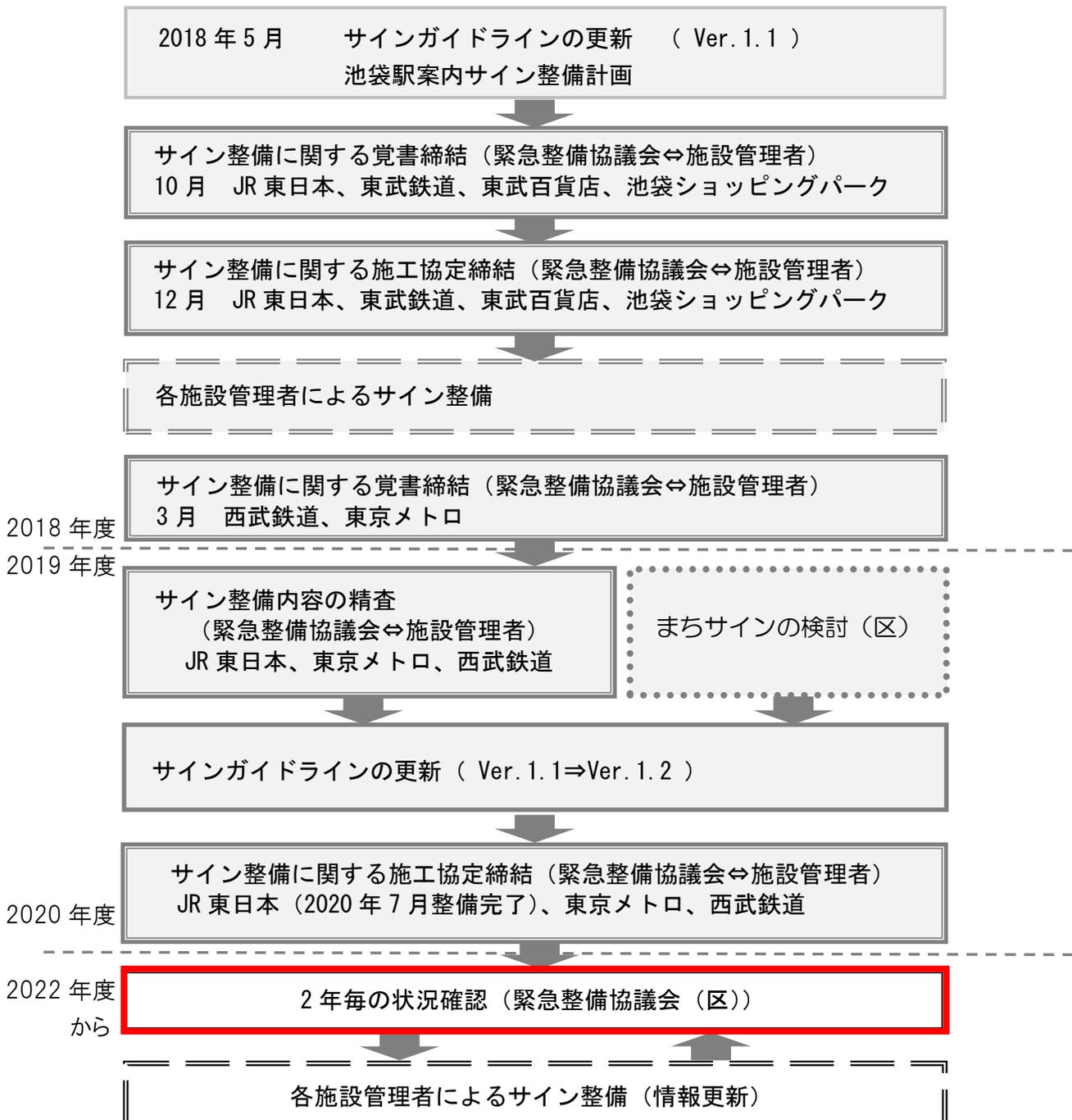
池袋ターミナル案内サインの状況確認について

1. 池袋ターミナル案内サイン整備の流れ

2017年5月に本委員会で策定し、2018年5月及び2020年3月に更新した「池袋ターミナル案内サインガイドライン」と「池袋駅案内サイン整備計画」に基づき、2018～2020年度にかけて各施設管理者が案内サインの共通化整備を実施しました。

案内サインは、2年に1回の頻度で、表示内容と現地状況に相違がないか確認することとしています。

2. 整備事業の経過及びスケジュール



3. 池袋ターミナル案内サインの維持管理

「池袋ターミナル案内サインガイドライン」に基づき、サイン表示情報等の維持管理を以下の通り実施します。

誘導サイン		位置サイン		案内サイン					
誘導サイン		出口名称サイン		周辺案内図		構内案内図		バリアフリー案内図	
周辺施設誘導サイン		主要出入口サイン							
出口誘導サイン		通路サイン							
バス乗り場誘導サイン		分岐点サイン							
		トイレサイン							
		エレベーターサイン							
		インフォメーションサイン							
データ管理	筐体管理	データ管理	筐体管理	データ管理	筐体管理	データ管理	筐体管理	データ管理	筐体管理
管	管	管	管	管	管	区	管	区	管

区：豊島区

管：各サイン管理者（JR 東日本、東京メトロ、西武鉄道、東武鉄道、東武百貨店、池袋ショッピングパーク）

4. サイン整備状況

施工例① 東京メトロ（地上出入口 位置サイン【主要出入口サイン】）



施工例② JR東日本（地下通路 位置サイン【分岐点サイン】）

